



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月8日

上場会社名 株式会社 京葉銀行
コード番号 8544 URL <https://www.keiyobank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 熊谷 俊行
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経理担当部長 (氏名) 根津 幸彦 TEL 043-306-2121
四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	50,577	1.6	12,833	14.6	8,765	17.3
2022年3月期第3四半期	49,744	3.7	15,029	35.8	10,608	41.8

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 9,177百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 11,332百万円 (5.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2023年3月期第3四半期	68.95	
2022年3月期第3四半期	82.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	6,362,509	284,081	4.3
2022年3月期	6,903,217	295,983	4.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 278,717百万円 2022年3月期 290,775百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年3月期		10.00		10.50	20.50
2023年3月期		11.00			
2023年3月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 2023年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当10円50銭 創立80周年記念配当50銭
2. 2023年3月期(予想)の期末配当金の内訳 普通配当10円50銭 創立80周年記念配当50銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,700	3.1	10,700	4.3	84.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は[添付資料]5ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は[添付資料]5ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	135,927,858 株	2022年3月期	135,927,858 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	8,774,472 株	2022年3月期	8,856,244 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	127,122,561 株	2022年3月期3Q	129,182,992 株

(注)当行は、「役員報酬BIP信託」を導入しております。このため期末自己株式数については、当該信託が保有する当行株式(2023年3月期3Q 1,046,291株、2022年3月期 1,129,150株)を含めて記載しております。また、期中平均株式数(四半期累計)については、当該信託が保有する当行株式の期中平均株式(2023年3月期3Q 1,077,850株、2022年3月期3Q 496,826株)を控除する自己株式数を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

〔 目 次 〕

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(会計方針の変更)	5
(追加情報)	5
(重要な後発事象)	5
2023年3月期 第3四半期決算 説明資料	
1. 2023年3月期 第3四半期の概況【単体】	6
2. 銀行法及び金融再生法に基づく債権【単体】	7
3. 自己資本比率(国内基準)【単体】【連結】	7
4. 有価証券関係損益【単体】	8
5. 有価証券の評価差額・含み損益【単体】	8
6. 預金・貸出金等の残高【単体】	9
(1) 預金等	
(2) 個人預かり資産	
(3) 貸出金	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、貸倒引当金の戻入や株式等売却益の増加によるその他経常収益の増加等により、前年同期比8億33百万円増加し505億77百万円となりました。

経常費用は、営業経費やその他経常費用が減少した一方、国債等債券売却損の増加によるその他業務費用の増加等により、前年同期比30億28百万円増加し377億43百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比21億95百万円減少し128億33百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億43百万円減少し87億65百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比5,407億円減少し6兆3,625億円となりました。資産の主要勘定残高は、貸出金4兆353億円(前連結会計年度末比1,365億円増加)、有価証券1兆666億円(同877億円減少)、現金預け金1兆1,222億円(同5,998億円減少)であります。

負債は、前連結会計年度末比5,288億円減少し6兆784億円となりました。負債の主要勘定残高は、預金5兆3,129億円(前連結会計年度末比1,710億円増加)、借入金1,760億円(同7,451億円減少)であります。

純資産は、前連結会計年度末比119億円減少し2,840億円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が前連結会計年度末比181億円減少したことによるものであります。

なお、連結自己資本比率(国内基準)は、11.21%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月9日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,722,133	1,122,273
コールローン及び買入手形	1,529	2,090
商品有価証券	3,406	3,155
金銭の信託	3,007	3,027
有価証券	1,154,419	1,066,667
貸出金	3,898,801	4,035,380
外国為替	11,963	7,990
その他資産	42,951	44,444
有形固定資産	58,122	57,026
無形固定資産	11,453	15,725
退職給付に係る資産	2,147	2,680
繰延税金資産	6,664	13,460
支払承諾見返	2,997	2,933
貸倒引当金	△16,382	△14,346
資産の部合計	6,903,217	6,362,509
負債の部		
預金	5,141,976	5,312,990
譲渡性預金	58,602	58,602
債券貸借取引受入担保金	462,219	509,073
借入金	921,100	176,000
外国為替	143	146
その他負債	11,565	10,780
賞与引当金	1,330	490
役員賞与引当金	70	49
退職給付に係る負債	240	491
役員退職慰労引当金	6	6
株式給付引当金	284	309
利息返還損失引当金	1	-
睡眠預金払戻損失引当金	461	362
偶発損失引当金	1,087	1,035
繰延税金負債	575	584
再評価に係る繰延税金負債	4,570	4,570
支払承諾	2,997	2,933
負債の部合計	6,607,233	6,078,427
純資産の部		
資本金	49,759	49,759
資本剰余金	39,704	39,704
利益剰余金	183,058	189,068
自己株式	△7,315	△7,278
株主資本合計	265,208	271,254
その他有価証券評価差額金	18,576	466
土地再評価差額金	7,040	7,040
退職給付に係る調整累計額	△49	△43
その他の包括利益累計額合計	25,567	7,463
非支配株主持分	5,208	5,364
純資産の部合計	295,983	284,081
負債及び純資産の部合計	6,903,217	6,362,509

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
経常収益	49,744	50,577
資金運用収益	37,274	35,964
(うち貸出金利息)	26,809	26,386
(うち有価証券利息配当金)	9,266	8,079
役務取引等収益	10,250	9,211
その他業務収益	672	459
その他経常収益	1,547	4,942
経常費用	34,715	37,743
資金調達費用	478	479
(うち預金利息)	165	156
役務取引等費用	3,594	3,695
その他業務費用	1,024	6,111
営業経費	26,709	26,072
その他経常費用	2,908	1,384
経常利益	15,029	12,833
特別利益	336	-
固定資産処分益	18	-
新株予約権戻入益	317	-
特別損失	333	68
固定資産処分損	118	25
減損損失	-	42
株式給付引当金繰入額	214	-
税金等調整前四半期純利益	15,032	12,765
法人税等	4,362	3,854
四半期純利益	10,670	8,911
非支配株主に帰属する四半期純利益	62	145
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,608	8,765

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
四半期純利益	10,670	8,911
その他の包括利益	661	△18,088
その他有価証券評価差額金	719	△18,092
退職給付に係る調整額	△57	3
四半期包括利益	11,332	△9,177
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,208	△9,338
非支配株主に係る四半期包括利益	124	160

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（追加情報）

前連結会計年度の有価証券報告書の（重要な会計上の見積り）に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

（重要な後発事象）

（自己株式の取得及び消却）

当行は、株主の皆さまへの利益還元及び資本効率の向上を図るため、2023年2月8日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。また、併せて会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

詳細は、本日（2023年2月8日）別途開示いたしました「自己株式の取得に係る事項の決定及び自己株式消却に関するお知らせ」をご覧ください。

2023年3月期 第3四半期決算 説明資料

1. 2023年3月期 第3四半期の概況【単体】

業務粗利益（国債等債券損益を除く）は、資金利益や役務取引等利益の減少等により、前年同期比26億47百万円減少し403億34百万円となりました。また、ポートフォリオ改善のため国債等債券売却損を計上したことから、業務粗利益全体では、77億58百万円減少し347億8百万円となりました。

一方、経費は、物件費を中心に前年同期比8億10百万円減少し256億20百万円、株式等関係損益は、10億59百万円増加し21億27百万円の利益となりました。また実質与信関連費用は、前年同期比38億23百万円減少し23億25百万円の戻入益となりました。

こうした結果、経常利益は前年同期比22億13百万円減少し125億61百万円、四半期純利益は17億77百万円減少し87億31百万円となりました。

2023年3月期の通期業績予想に対する進捗率は、それぞれ82.1%、82.3%となっています。

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) (A)	2023年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) (B)	2022年3月期 第3四半期比 (B)-(A)	2023年3月期 通期 業績予想 (12ヵ月間)
業務粗利益	42,466	34,708	△7,758	
(除く国債等債券損益)	42,981	40,334	△2,647	
資金利益	36,767	35,454	△1,312	
役務取引等利益	6,125	5,055	△1,069	
その他業務利益	△425	△5,800	△5,375	
経費(除く臨時処理分) (△)	26,430	25,620	△810	
人件費 (△)	13,274	13,275	1	
物件費 (△)	11,168	10,376	△792	
税金 (△)	1,987	1,968	△19	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	16,036	9,088	△6,948	
コア業務純益	16,551	14,713	△1,837	
除く投資信託解約損益	16,272	14,688	△1,583	
一般貸倒引当金繰入額 ① (△)	△54	(△458)	△404	
業務純益	16,090	9,088	△7,002	
(うち国債等債券損益)	△515	△5,625	△5,110	
臨時損益	△1,315	3,473	4,789	
うち個別貸倒引当金繰入額 ② (△)	1,386	(△2,034)	△3,421	
その他の不良債権処理額 ③ (△)	165	171	5	
貸倒引当金戻入益 ④	-	2,492	(2,492)	
償却債権取立益 ⑤	0	3	3	
株式等関係損益	1,067	2,127	1,059	
経常利益	14,774	12,561	△2,213	15,300
特別損益	3	△67	△71	※進捗率 82.1%
税引前四半期純利益	14,778	12,493	△2,284	
法人税等 (△)	4,269	3,762	△507	
四半期(当期)純利益	10,508	8,731	△1,777	10,600
				※進捗率 82.3%
与信関連費用(①+②+③-④) (△)	1,498	△2,321	△3,820	
実質与信関連費用(①+②+③-④-⑤) (△)	1,498	△2,325	△3,823	

(注) 1. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

2. 当第3四半期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しています。

2. 銀行法及び金融再生法に基づく債権【単体】

(単位：百万円)

	2021年12月末 (A)	2022年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	2022年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,717	9,078	1,361	9,114
危険債権	35,420	35,231	△ 188	34,880
要管理債権	7,048	7,005	△ 42	7,072
三月以上延滞債権	11	5	△ 6	-
貸出条件緩和債権	7,036	7,000	△ 35	7,072
合計 ①	50,185	51,316	1,130	51,067
正常債権	3,832,281	4,004,886	172,604	3,933,119
総与信残高 ②	3,882,467	4,056,202	173,734	3,984,186
対総与信残高比率 ①÷②	1.29%	1.26%	△ 0.02%	1.28%

3. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

	2021年12月末 (A)	2022年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	2022年9月末
コア資本に係る基礎項目 ①	274,763	280,255	5,492	278,032
普通株式に係る株主資本	264,828	270,735	5,906	268,565
一般貸倒引当金	8,366	8,475	108	8,422
土地再評価差額金	1,567	1,045	△ 522	1,045
コア資本に係る調整項目 ②	8,425	12,688	4,263	10,458
自己資本 ①-②	266,338	267,567	1,229	267,574
リスク・アセット等 ③	2,355,412	2,391,112	35,699	2,389,576
自己資本比率 (①-②)÷③	11.30%	11.19%	△ 0.11%	11.19%
総所要自己資本額 ③×4%	94,216	95,644	1,427	95,583

【連結】

(単位：百万円)

	2021年12月末 (A)	2022年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	2022年9月末
コア資本に係る基礎項目 ①	276,916	281,640	4,724	279,400
普通株式に係る株主資本	265,309	271,254	5,944	269,078
その他の包括利益累計額	396	△ 43	△ 440	△ 45
一般貸倒引当金	8,438	8,532	93	8,478
土地再評価差額金	1,567	1,045	△ 522	1,045
非支配株主持分	1,204	853	△ 351	843
コア資本に係る調整項目 ②	8,922	12,799	3,876	10,572
自己資本 ①-②	267,994	268,841	847	268,827
リスク・アセット等 ③	2,361,396	2,397,460	36,064	2,395,390
連結自己資本比率 (①-②)÷③	11.34%	11.21%	△ 0.13%	11.22%
総所要自己資本額 ③×4%	94,455	95,898	1,442	95,815

(注) 1. 自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)」に定められた算式に基づき算出しております。

2. 当行は、国内基準を適用しております。また、リスク・アセット等のうち、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては基礎的手法を採用しております。

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (A)	2023年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (B)	比較 (B) - (A)	2022年3月期 (12ヵ月)
国債等債券損益	△ 515	△ 5,625	△ 5,110	△ 3,318
売却益	499	309	△ 189	499
償還益	-	-	-	-
売却損 (△)	1,008	5,911	4,903	3,721
償還損 (△)	6	23	16	6
償却 (△)	-	0	0	89
株式等関係損益	1,067	2,127	1,059	1,733
売却益	1,216	2,176	959	2,106
売却損 (△)	149	43	△ 105	372
償却 (△)	-	5	5	-

5. 有価証券の評価差額・含み損益【単体】

(単位：百万円)

	2021年12月末			2022年12月末			2022年9月末		
	評価差額・含み損益			評価差額・含み損益			評価差額・含み損益		
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的	9,188	9,192	3	5,310	5,717	406	6,724	7,043	319
その他有価証券	39,647	46,164	6,517	500	41,201	40,700	7,605	39,833	32,227
株式	31,576	32,908	1,332	34,781	36,601	1,820	31,558	33,269	1,710
債券	8,637	9,674	1,037	△ 15,968	3,361	19,330	△ 4,740	5,464	10,204
その他	△ 565	3,580	4,146	△ 18,312	1,237	19,549	△ 19,212	1,099	20,312
合計	48,836	55,356	6,520	5,811	46,918	41,107	14,329	46,876	32,547
株式	31,576	32,908	1,332	34,781	36,601	1,820	31,558	33,269	1,710
債券	17,731	18,769	1,037	△ 10,263	9,067	19,330	2,269	12,473	10,204
その他	△ 471	3,678	4,150	△ 18,706	1,249	19,956	△ 19,497	1,133	20,631

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、各期末時点の貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

6. 預金・貸出金等の残高【単体】

(1) 預金等

(単位：百万円)

	2021年12月末 (A)	2022年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	2022年9月末
預金等	5,210,130	5,375,548	165,418	5,315,767
預金	5,078,856	5,316,946	238,090	5,257,165
うち個人預金	4,078,465	4,225,093	146,627	4,157,978
うち法人預金	1,000,390	1,091,852	91,462	1,099,186
うち要求払預金	3,406,341	3,592,689	186,348	3,520,393
うち定期性預金	1,672,514	1,724,256	51,741	1,736,771
譲渡性預金	131,274	58,602	△ 72,672	58,602

(2) 個人預かり資産

(単位：百万円)

	2021年12月末 (A)	2022年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	2022年9月末
個人預かり資産	534,241	519,038	△ 15,203	530,919
公共債	83,140	78,254	△ 4,885	79,690
投資信託(含ファンドラップ)	130,618	120,102	△ 10,515	121,763
金融商品仲介	21,871	20,444	△ 1,427	20,863
保険	298,610	300,236	1,625	308,602

(3) 貸出金

(単位：百万円)

	2021年12月末 (A)	2022年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	2022年9月末
貸出金	3,863,077	4,035,261	172,183	3,963,732
消費者ローン	1,688,167	1,724,569	36,401	1,717,073
総貸出に占める割合	43.70%	42.73%	△ 0.96%	43.31%
住宅ローン	1,638,985	1,673,424	34,438	1,665,912
総貸出に占める割合	42.42%	41.47%	△ 0.95%	42.02%
その他ローン	49,182	51,145	1,963	51,161
総貸出に占める割合	1.27%	1.26%	△ 0.00%	1.29%
中小企業等向け貸出金	3,146,033	3,225,683	79,649	3,193,611
中小企業等貸出金比率	81.43%	79.93%	△ 1.50%	80.57%